令和４年度（第60回）神奈川県高等学校総合体育大会
令和４年度（第75回）全国高等学校総合体育大会県予選会
令和４年度（第75回）関東高等学校陸上競技大会県予選会

主催　神奈川県高等学校体育連盟
（一財）神奈川陸上競技協会
神奈川県教育委員会
後援　神奈川新聞社

※新型コロナウイルスの対応策について

本大会では、神奈川陸協HP内の「高体連陸上競技専門部」のリンクに掲載されている「競技会開催に伴う新型コロナウイルス感染防止対策と対応について」に基づき競技会運営を行います。大会参加者の皆様は、必ず事前にお目通しいただき、感染症対策を徹底したうえでのご参加をお願い致します。
また、今後の内容の更新に当たり、大会要項を変更する可能性がございます。予めご了承ください。
なお、参加者の健康チェックは昨年と同じ方法で行います。同じく神奈川陸協の HP からダウンロードできる別紙１，２を回収し集約のうえ参加状況確認書（別紙３）を本部に提出してください。

１　期　日　　１日目　令和4年5月14日（土）　9時30分　競技開始
２日目　令和4年5月15日（日）　9時30分　競技開始
３日目　令和4年5月21日（土）　9時30分　競技開始
４日目　令和4年5月22日（日）　9時30分　競技開始

２　会　場　横浜市三ツ沢公園陸上競技場　横浜市神奈川区三ッ沢西町3-1　℡045-548-5147

３　種　目　男 子 21種目　100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 110mH(1.067m/9.14m) 400mH(0.914m/35.0m)
3000mSC 5000mW 4×100mR 4×400mR　走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳
砲丸投(6.000kg) 円盤投(1.750kg)　ハンマー投(6.000kg) やり投(0.800kg)
八種競技
女 子 20種目　100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 100mH(0.838m/8.50m) 400mH(0.762m/35.0m)
5000mW 4×100mR 4×400mR、走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳
砲丸投(4.000kg) 円盤投(1.000kg) ハンマー投(4.000kg) やり投(0.600kg)
七種競技

４　参加資格 ①選手は、学校教育法第１条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む。）に在籍する生徒であること。
②選手は、神奈川県高等学校体育連盟加盟校の生徒で神奈川陸上競技協会の登録者であること。
③年齢は、平成15年４月２日以降に生まれたものであること。但し、出場は同一競技３回までとし、同一学年での出場は１回に限る。定時制・通信制の生徒については、４年間で３回の出場に限る。
④全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。定時制、通信制の生徒がこの大会に出場した学校は、定時制、通信制の全国大会に出場は出来ない。
⑤再編統合対象校の学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
⑥転校・転学後6カ月未満の者は出場できない。外国人留学生もこれに準ずる。但し、一家転住等やむを得ない場合は、神奈川県高等学校体育連盟陸上競技専門部長の承認があればこの限りではない。
⑦参加する選手は、在学する学校長の出場許可を必要とする。（「11　申し込み方法について参照」）
⑧参加資格の特例
ア、上記①及び②に定める生徒以外で、競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、神奈川県高等学校体育連盟が認めた生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
イ、上記③の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は３回限りとする。

【別途に定める規定】
(1)学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、神奈川県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒である。
(2)以下の条件を具備すること。

①大会参加資格を認める条件

ア、神奈川県高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ、参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

ウ、各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失しておらず運営が適切であること。

②大会参加に際して守るべき条件

ア、神奈川県高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、陸上競技大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ、大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入するなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ、大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

5　出場制限　　**１種目１校３名以内。リレーは、１校１チーム６名以内とする。**
同一人は３種目以内（リレー種目を除く）とする。

〔外国人留学生出場の場合に関する条件〕

ア、学校教育法第１条に規定する高等学校に卒業を目的として入学してくる生徒であること。

イ、在籍校が、都道府県高等学校体育連盟に加盟していること。

ウ、年齢は、平成15年４月２日以降に生まれた者とする。

エ、短期留学は除く。

オ、人数については、男女それぞれ１校４名以内とし、１種目につき１名（リレーも含む）とする。同一人は３種目以内。ただし、リレーに参加する場合には、個人種目と合わせて４種目まで認める。

6　競技方法　　①学校対抗とし種目別入賞は８位までとする。

②合計得点により、男女別の学校順位を決定する（得点は1位8点、2位7点・・・・・8位1点）。

③その他は、令和2年日本陸上競技連盟規則および本大会申し合わせ事項による。

7　表　　彰　　①学校対抗８位まで、種目別８位までを表彰する。

②男女別優勝校には優勝杯を贈る（但し、持ち回りとする）。

③男・女各１名に最優秀選手賞を贈る。

8　関東大会　　本大会決勝で各種目1位～6位までに入賞した者は6月17日～20日に栃木県・カンセキスタジアムとちぎで行われる南関東大会に出場できる。**但し、走高跳、棒高跳は６位までの入賞者６名とする。**

（但し、競歩・混成競技・女子三段跳・女子ハンマー投については１位～４位まで
女子棒高跳は４名まで出場できる。）

9　地区予選会　①　横浜地区（三ツ沢）　5月3日（火）　5月4日（水）

中地区（県立スポーツセンター）　4月30日（土）　5月1日（日）

西地区（城山）　5月3日（火）　5月4日（水）

川崎地区（等々力）　4月30日（土）　5月1日（日）

②各地区大会で、下記の上位入賞者は県大会の出場権を得る。

川崎地区（６名）横浜地区（16名）中地区（11名）西地区（16名）　合計49名

※男女走高跳は、上記の人数枠に関係なく男子１ｍ８０，女子１ｍ５０の標準記録を突破した選手が県大会への出場権を得る。

（注　１）シード権の行使については、別紙（顧問総会時配布）を参照のこと。

（注　２）混成競技については事前資格審査の後、２４名が直接県大会に出場できる。（資格審査の欄参照）

10　申込方法　①申込期日　　４月18日（月）必着

②申込先

川崎地区　〒213-0011　川崎市高津区久本　3-11-1　川崎市立高津高校内　　原　正教

横浜地区　〒232-0007　横浜市南区清水が丘41　　県立横浜清陵高等学校内　宮内あゆみ

中地区　〒248-0036　鎌倉市手広6-4-1　　県立深沢高等学校内　　籾山　和範

西地区　〒252-0303　相模原市南区相模大野4-1-1 県立相模原中等教育学校内　佐良土　雪野

③申込書類　（ａ）　学校長の参加申込書（一覧表）

（ｂ）　個人申込書

（ｃ）　リレー申込書

（ｄ）　混成競技資格審査用紙

（ｅ）　振り込み完了の控え（コピー可）※川崎地区以外

※混成競技申込者は、（ｂ）の個人申込書は必要ありません

④参加料　一人１種目１０００円、リレー１種目１０００円を申し込みと同時に振り込むこと。

※川崎地区のみ現金書留で納入

⑤申し込みは、申込書類・返信用封筒（９４円切手を貼った長３サイズ）を同封のうえ、郵送のこと。

※中地区は返信用封筒を同封する必要はありません。競技順序等はＨＰにて連絡します。

※横浜・中地区はWEBサイトでの申し込みに変更となります。★別紙資料を確認してください。

（注）　横浜・中・西地区の参加料は振込みで行う。

（横浜）　口座番号　6079824 横浜銀行　港北ニュータウン北支店(379)

口座名　　横浜地区高体連　陸上専門部　委員長　岡本克己

（ 中 ）　口座番号　0205774　かながわ信用金庫大津支店(023)

口座名　　中地区陸上専門部

（ 西 ）　口座番号　6105939 横浜銀行　愛川支店（432）

口座名　　高体連陸上専門部（西）委員長　小林道徳

11　その他　①選手番号は令和４年度の登録番号とする。申込書類ａ，ｂの登録番号欄に記入すること。

②ナンバーカードは白地の布（横24cm以内×縦16cm以内）に黒字（縦6～10cm）で**登録番号**を記入したものを胸部・背部に着ける。（別紙の数字サンプル参照）

セパレートレーンを使うトラック種目に出場する選手は腰ナンバーを白地の布（横18cm×縦12cm）に黒字に登録番号を記入したものを各自で用意し、右腰に着ける。（別紙の数字サンプル参照）

オープンになるトラック種目については特別ナンバーカード、腰ナンバーを配布する。

③棒高跳用のポールは各学校持参のものを、検査を受けたうえで使用してもよい。投てき用器具は競技場備え付けのものを使用する。ただし、指定時間までに個人物を検査のうえ使用出来る。

検査を通った用具は競技場用具と同じ扱いとする。

④競技場は全天候型である。ピンの長さは９ミリ以下、ただし走高跳・やり投は12ミリ以下。

走路の保全と競技者の安全のために競技規則143条を参照。

競技用シューズの靴底については、ＷＡ規則第143条（ＴＲ５：シューズ）を守ること。

⑤**男三段跳は１２ｍピット、女三段跳は９ｍピットを使用する。**

⑥**競技中の疾病、傷害などの応急処置は主催者が行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参すること**

⑦参加校は、補助員を１名以上必ず出席させること。

⑧令和３年度（第59回大会）に優勝杯を授与された学校は、５月14日（土）競技開始までに本部に返還すること。

⑨地区予選のプログラム編成は、４月20日（水）に各地区専門委員会で行う。

（県大会プロ編成５月９日（月）　（県立横浜国際高校 予定）

⑩申し込み書類（一覧表、個人票）は高体連専門部規定のもの（3月の顧問総会時に配布）を使用する。

⑪南関東大会出場の資格を得た者は、直ちに関係書類を本部にて受領のこと。

（関東大会申し込み　５月25日（水）（県立横浜国際高校 予定）

⑫競技日程は神奈川陸協のサイト内の高体連陸上競技専門部のリンクで確認できます。

⑬**リレー競技・混成競技を除く各種目上位８位までの入賞者はその種目に限り今年度の神奈川県高等学校新人陸上競技大会の出場権を、地区予選を経ずに得られる。**

（県新人大会エントリー方法等については別に定める。）

《県大会競技日程》

第一日目　男女４００ｍ予・準・決、男１５００ｍ予・決、女１５００ｍ予、男３０００ｍＳＣ予
女５０００ｍW決、男女４×１００ｍＲ予
女走高跳、男棒高跳、男走幅跳、男やり投(0.800kg)、女やり投(0.600kg)、８種前半、

第二日目　男女１００ｍ予・準・決、男４００ｍＨ(0.914m/35.0m)予・決、女４００ｍＨ(0.762m/35.0m)予・決
女１５００ｍ・決、男３０００ｍＳＣ決、男女４×１００ｍＲ決
女棒高跳、女走幅跳、男砲丸投(6.000kg)、女砲丸投(4.000kg)、８種後半、

第三日目　男女２００ｍ予・準・決、男女８００ｍ予・準、女３０００ｍ予、男５０００ｍ予
男５０００ｍW決、男女４×４００ｍＲ予
男走高跳、女三段跳、男ハンマー投(6.000kg)、女ハンマー投(4.000kg)、７種前半

第四日目　男女８００ｍ決、女３０００ｍ決、男５０００ｍ決,男１１０ｍＨ(1.067m/9.14m)予・準・決
女１００ｍＨ予・準・決、男女４×４００ｍＲ決
男三段跳、男円盤投(1.750kg)、女円盤投(1.000kg)、７種後半

混成競技の資格審査について

《混成競技標準記録》

男　子　(八種)		女　子　(七種)	
総合得点	4000点	総合得点	2900点
100m	12.04(11.8)	200m	28.64(28.4)
400m	54.14(54.0)	800m	2.45.00
1500m	4.55.00	100mH	18.64(18.4)
110mH	18.04(17.8)	走高跳	1m30
走高跳	1m60	走幅跳	4m40
走幅跳	5m90	砲丸投	7m70
砲丸投	8m70	やり投	25m00
やり投	37m00		

◆　各種目の標準記録（得点）の有効期間は令和３年４月１日～令和４年４月８日までに記録した公認記録とする。

◆　事前に次の順番で参加資格審査と選考を行い２４名が直接県大会に出場できる。

①一次審査として８種・７種ともに**総合得点をクリアーした競技者**。

②二次審査として８種・７種ともに**３種目以上標準記録を上回る競技者**。

③三次審査として８種・７種ともに**２種目の記録を得点化し、その合計得点の上位の競技者。**

◆　申し込みが２４人を超えた場合は次のように選考する。

①一次選考で２４人を超えた場合は総合得点の上位の者から２４人が県大会に出場できる。

②二次選考で２４人を超えた場合は標準記録を超えている３種目を得点化し、その合計得点が上位のものから県大会に出場できる。

③三次選考で２４人を超えた場合は２種目の記録を得点化して、その合計得点が上位のものから県大会に出場できる。

◆　各種目とも標準記録をクリアーした公認記録、大会名、期日を混成競技資格審査用紙に必ず記入すること。また、100m、200m、100mH、110mH、走幅跳の各種目の記録については、風力を記入すること。

◆　走高跳は標準記録をクリアーしている、していないにかかかわらず記録を記入すること。
※公認記録がない場合は参考記録を記入すること。その際、記録の後に(参考)と記入。

◆　**事前資格審査は専用の「混成競技資格審査用紙」のコピーを県立金沢総合高校　片野まで郵送（速達等）で送ること。　４月１日（水）～４月９日（土）必着**
〒２３６－００５１　横浜市金沢区富岡東６－３４－１　県立金沢総合高校　片野教士　宛
※「混成競技資格審査申請用紙は２５年度に書式変更していますので必ず確認すること。

◆　**資格審査後、県大会出場の可否の連絡をしますので、出場が確定した場合は、「混成競技資格審査用紙」の原本を申し込み書類と同封すること。**

競　技　日　程

第１日　５月14日（土）　　三ッ沢公園陸上競技場　　９時30分競技開始

順	競技開始時刻	種目		種別	招集（現地最終のみ） 組	招集開始	招集完了
ト　ラ　ッ　ク　競　技							
1	9:30	男	100m	八種	1～3	9:05	9:15
2	9:45	女	400m	予7組3着＋3	1～4	9:25	9:35
	10:05	女	400m		5～7	9:45	9:55
3	10:20	男	400m	予7組3着＋3	1～4	10:00	10:10
	10:40	男	400m		5～7	10:20	10:30
4	10:55	男	1500m	予4組3着＋3	1～2	10:30	10:45
	11:15	男	1500m		3～4	10:50	11:05
5	11:35	女	1500m	予4組3着＋3	1～2	11:10	11:25
	11:55	女	1500m		3～4	11:30	11:45
6	12:15	女	400m	準3組2着＋2	1～3	11:55	12:05
7	12:30	男	400m	準3組2着＋2	1～3	12:10	12:20
8	12:50	男	3000mSC	予4組3着＋3	1～2	12:25	12:40
	13:20	男	3000mSC		3～4	12:55	13:10
9	13:55	女	400m	決　勝		13:35	13:45
10	14:05	男	400m	決　勝		13:45	13:55
11	14:15	女	5000mW	決　勝		13:50	14:05
12	15:00	男	400m	八種	1～3	14:45	14:50
13	15:15	男	1500m	決　勝		14:50	15:00
14	15:35	女	4×100mR	予7組ﾀｲﾑ	1～4	15:15	15:25
					12:00～14:15にオーダー用紙提出		
	16:00	女	4×100mR		5～7	15:40	15:50
					12:00～14:15にオーダー用紙提出		
15	16:20	男	4×100mR	予7組ﾀｲﾑ	1～4	16:00	16:10
					12:00～15:00にオーダー用紙提出		
	16:45	男	4×100mR		5～7	16:25	16:35
					12:00～15:00にオーダー用紙提出		
跳　躍　競　技							
1	10:30	男	走幅跳	八種	ＡＢピット	10:00	
2	11:00	男	棒高跳	決　勝		9:30	10:10
3	11:00	女	走高跳	決　勝		10:00	10:10
4	13:00	男	走幅跳	決　勝	ＡＢピット	12:00	12:10
投　て　き　競　技							
1	10:00	男	やり投(0.800kg)	決　勝		9:00	9:10
2	12:30	男	砲丸投(6.000kg)	八種		12:00	
3	14:30	女	やり投(0.600kg)	決　勝		13:30	13:40

《検査時間》　男やり(0.800kg)　8:30～ 9:00
八種砲丸（6.000kg）　11:30～12:00
女やり(0.600kg)　13:00～13:30

競　技　日　程

第２日　５月15日（日）　三ッ沢公園陸上競技場　９時30分競技開始

順	競技開始時刻	種目		種別	招集（現地最終のみ） 組	招集開始	招集完了
ト　ラ　ッ　ク　競　技							
1	9:30	男	110mH(1.067m/9.14m)	八種	1～3	9:05	9:15
2	9:50	女	100m	予7組3着＋3	1～4	9:30	9:40
	10:10	女	100m		5～7	9:50	10:00
3	10:25	男	100m	予7組3着＋3	1～4	10:05	10:15
	10:45	男	100m		5～7	10:25	10:35
4	11:05	女	400mH(0.762m/35.0m)	予7組ﾀｲﾑ	1～4	10:40	10:50
	11:25	女	400mH(0.762m/35.0m)		5～7	11:00	11:10
5	11:40	男	400mH(0.914m/35.0m)	予7組ﾀｲﾑ	1～4	11:15	11:25
	12:00	男	400mH(0.914m/35.0m)		5～7	11:35	11:45
6	12:20	女	100m	準3組2着＋2	1～3	12:00	12:10
7	12:35	男	100m	準3組2着＋2	1～3	12:15	12:25
8	12:50	女	1500m	決　勝		12:25	12:35
9	13:05	男	3000mSC	決　勝		12:40	12:55
10	13:40	女	400mH(0.762m/35.0m)	決　勝		13:20	13:30
11	13:50	男	400mH(0.914m/35.0m)	決　勝		13:30	13:40
12	14:10	女	100m	決　勝		13:50	14:00
13	14:20	男	100m	決　勝		14:00	14:10
14	14:40	男	1500m	八種	2	14:25	14:30
15	15:20	女	4×100mR	決　勝		15:00	15:10
					12:00～14:00にオーダー用紙提出		
16	15:30	男	4×100mR			15:10	15:20
					12:00～14:10にオーダー用紙提出		
跳　躍　競　技							
1	10:30	女	棒高跳	決　勝		9:00	9:40
2	11:00	女	走幅跳	決　勝	ＡＢピット	10:00	10:10
3	12:30	男	走高跳	八種	ＡＢピット	12:00	
投　て　き　競　技							
1	10:00	男	砲丸投(6.000kg)	決　勝		9:00	9:10
2	10:30	男	やり投(0.800kg)	八種		10:00	
3	13:30	女	砲丸投(4.000kg)	決　勝		12:30	12:40

《検査時間》　男砲丸(6.000kg)　8:30～ 9:00
八種やり(0.800kg)　9:30～10:00
女砲丸(4.000kg)　12:00～12:30

競　技　日　程

第３日　５月21日（土）　　三ッ沢公園陸上競技場　　9時30分競技開始

ト　ラ　ッ　ク　競　技							
順	競技開始時刻	種目		種別	招集（現地最終のみ）		
					組	招集開始	招集完了
1	9:30	女	100mH(0.838m/8.50m)	七種	1～3	9:05	9:15
2	9:50	女	200m	予7組3着＋3	1～4	9:30	9:40
	10:10	女	200m		5～7	9:50	10:00
3	10:25	男	200m	予8組2着＋8	1～4	10:05	10:15
	10:45	男	200m		5～8	10:25	10:35
4	11:05	女	800m	予7組3着＋3	1～4	10:45	10:55
	11:30	女	800m		5～7	11:10	11:20
5	11:50	男	800m	予7組3着＋3	1～4	11:30	11:40
	12:15	男	800m		5～7	11:55	12:05
6	12:35	女	200m	準3組2着＋2	1～3	12:15	12:25
7	12:50	男	200m	準3組2着＋2	1～3	12:30	12:40
8	13:05	女	3000m	予2組8着＋8	1～2	12:40	12:55
9	13:35	男	5000m	予2組8着＋8	1～2	13:10	13:25
10	14:15	女	800m	準3組2着＋2	1～3	13:55	14:05
11	14:35	男	800m	準3組2着＋2	1～3	14:15	14:25
12	14:55	女	200m	決　勝		14:35	14:45
13	15:05	男	200m	決　勝		14:45	14:55
14	15:15	女	200m	七種	1～3	15:00	15:05
15	15:30	男	5000mW	決　勝		15:10	15:15
16	16:10	女	4×400mR	予7組ﾀｲﾑ	1～4	15:50	16:00
					12:00～14:50にオーダー用紙提出		
	16:45	女	4×400mR		5～7	16:25	16:35
					12:00～14:50にオーダー用紙提出		
17	17:10	男	4×400mR	予7組ﾀｲﾑ	1～4	16:50	17:00
					12:00～15:50にオーダー用紙提出		
	17:40	男	4×400mR		5～7	17:20	17:30
					12:00～15:50にオーダー用紙提出		
跳　躍　競　技							
1	10:30	女	走高跳	七種	ＡＢピット	10:00	
2	11:00	女	三段跳	決　勝	ＡＢピット	10:00	10:10
3	13:30	男	走高跳	決　勝		12:30	12:40
投　て　き　競　技							
1	10:00	男	ハンマー投(6.000kg)	決　勝		9:00	9:10
2	12:50	女	砲丸投(4.000kg)	七種		12:20	
3	14:00	女	ハンマー投(4.000kg)	決　勝		13:00	13:10

《検査時間》　男ハンマー(6.000kg)　8:30～ 9:00
七種砲丸(4.000kg)　11:50～12:20
女ハンマー(4.000kg)　12:30～13:00

競　技　日　程

第４日　５月22日（日）　　三ッ沢公園陸上競技場　　9時30分競技開始

順	競技開始時刻	種目		種別	招集（現地最終のみ）		
					組	招集開始	招集完了
ト　ラ　ッ　ク　競　技							
1	9:30	女	100mH(0.838m/8.50m)	予7組3着＋3	1～4	9:05	9:15
	9:50	女	100mH(0.838m/8.50m)		5～7	9:25	9:35
2	10:10	男	110mH(1.067m/9.14m)	予7組3着＋3	1～4	9:45	9:55
	10:30	男	110mH(1.067m/9.14m)		5～7	10:05	10:15
3	10:50	女	800m	決 勝		10:30	10:40
4	11:00	男	800m	決 勝		10:40	10:50
5	11:45	女	100mH(0.838m/8.50m)	準3組2着＋2	1～3	11:20	11:30
6	12:15	男	110mH(1.067m/9.14m)	準3組2着＋2	1～3	11:50	12:00
7	12:45	女	3000m	決 勝		12:20	12:35
8	13:40	女	100mH(0.838m/8.50m)	決 勝		13:20	13:30
9	13:50	男	110mH(1.067m/9.14m)	決 勝		13:30	13:40
10	14:20	男	5000m	決 勝		13:55	14:10
11	14:55	女	800m	七種	1～3	14:40	14:45
12	15:40	女	4×400mR	決 勝		15:20	15:30
					12:00～14:20にオーダー用紙提出		
13	15:50	男	4×400mR			15:30	15:40
					12:00～14:30にオーダー用紙提出		
跳　躍　競　技							
1	10:00	女	走幅跳	七種	ＡＢピット	9:30	
2	12:15	男	三段跳	決 勝	ＡＢピット	11:15	11:25
投　て　き　競　技							
1	9:40	男	円盤投(1.750kg)	決 勝		8:40	8:50
2	12:30	女	やり投(0.600kg)	七種		12:00	
3	14:00	女	円盤投(1.000kg)	決 勝		13:00	13:10

《検査時間》　男円盤(1.750kg)　8:10～ 8:40
七種やり(0.600kg)　11:30～12:00
女円盤(1.000kg)　12:30～13:00

監督・選手注意事項

1. 規則について
   本大会は、2022 年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項によって行う。
2. 競技場について
   主競技場の競走路及び助走路は全天候舗装である。スパイクのピンの長さは9㎜以下とする。ただし、走高跳・やり投のピンの長さは 12 ㎜以下とする。これらのスパイクピンの直径は、先端が4㎜以内、スパイクピンの数は 11 本以内とする。走路の保全と競技者の安全のために、WA 競技規則 TR5を厳守されたい。
   競技用シューズの靴底についてはWA 競技規則 TR5(シューズ)を守ること。ただしフィールド種目は除く。
3. 練習について
   駐車場での練習は全面禁止とする。
   公園内など競技場外での練習は全面禁止とする。
   競技開始前のトラック開放は9:00までとする。
   跳躍競技・投てき競技の本競技場での練習は、招集完了後、役員の指示に従って行うものとする。(棒高跳を除くフィールド競技は招集完了以前には、フィールド内に入ることはできない。混成競技のフィールド種目については、競技開始の 30 分前から練習できる。)
4. 招集について
   ① 招集場所はスタート地点(フィールド競技は現地)の最終のみとする。プログラムの競技日程に記載の現地招集時刻に遅れた者は欠場とみなし出場を許さない。
   ② 混成競技の1日目及び2日目の最初の競技についても現地での最終コールのみとする。2種目以降の招集は競技開始時刻のトラック競技10分前、フィールド競技10分前に競技場所で行う。
   ③ 混成選手控所は設けない。
   ④ 一つの種目に出場していて、他の出場種目と時刻が重なる場合は、当該種目の役員に申し出て了解を得る。これを怠った者は欠場とみなす。
5. アスリートビブスについて
   ① アスリートビブス・腰ナンバー標識は登録番号とし、顧問総会で配布した数字サンプルを使用して各自で作成して(男女とも黒字)アスリートビブスは2枚を胸と背につけること。ただし、跳躍競技参加の競技者は胸部または背部だけでもよい。
   ② セパレートレーンを使うトラック競技出場者は各自で作成した登録番号の腰ナンバー標識をランニングパンツ右側後方につける。
   ③ 3000m、5000m、3000mSC、及び 5000mW については、胸・背に特別ナンバーカード、腰部に腰ナンバー標識を使用する。(特別ナンバーカード・腰ナンバー標識は招集所で各自受け取る。競技後の回収はしない。)
   ④ <u>混成競技の最終種目においては、胸と背中に各自のアスリートビブス(背中につける順位を示すアスリートビブスは使用しない)、腰にレーン番号の標識を使用する。</u>(腰ナンバー標識は招集所で各自受け取る。競技後の回収はしない。)
   ⑤ 800m、1500m、4×400mR の2～4走者は、招集所で腰ナンバー標識を各自受け取り右の腰につける。競技後の回収はしない。

6. トラック競技の組・レーン順、フィールド競技の試技順について
   ① トラック競技の組・レーン順、フィールド競技の試技順は主催者が抽選し、プログラムで示す。
   ② トラック競技の準決勝・決勝の組・レーン順は本部で抽選し、記録掲示場所に掲示する。
7. リレー競技について
   ① オーダー用紙(プログラム内にある)は12時以降、1組目の競技開始80分前までに招集所に提出すること。
   ② リレー競技に出場するチームのユニフォームは、原則4名統一したものを着用すること。
8. 写真判定・電気計時について
   トラック競技においては写真判定を採用する。
9. トラック競技の準決勝、決勝進出について
   800m までの種目及びリレー競技において、同タイム者(チーム)については判定写真を細部(電気計時1／1000 秒)まで読み取り着差を判定する。それでも判定できない場合は、同タイム者又は代理人によって抽選する。

10. 競技方法について

① 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は最後の一人になり優勝者が決定するまで、以下の通りである。(荒天の場合は別に掲示する)

	練習	1	2	3	4	5	6	7	8	以 降
男子走高跳	1m70～	1m75	1m80	1m85	1m90	1m95	1m98	2m01	2m03	2cm
男子混成	1m40～	1m45	1m48	1m51	1m54	1m57	1m60	1m63	1m66	3cm
女子走高跳	1m40～	1m45	1m50	1m55	1m59	1m63	1m66	1m69	1m72	2cm
女子混成	1m15～	1m20	1m23	1m26	1m29	1m32	1m35	1m38	1m41	3cm
男子棒高跳	3m50～	3m60	3m70	3m80	3m90	4m00	4m10	4m20	4m30	10cm
女子棒高跳	2m30～	2m40	2m50	2m60	2m70	2m80	2m90	3m00	3m10	10cm

② 1位及び関東大会出場を決定するためのバーの上げ・下げは走高跳では2cm、棒高跳では5cmとする。

③ 投てき種目の計測ラインは以下の通りである。(荒天の場合は別に掲示する)

	砲 丸 投	円 盤 投	ハンマー投	や り 投
男 子	9m50	24m50	***	39m50
女 子	7m50	20m00	***	24m50

④ 男子走幅跳・女子走幅跳・男子三段跳はＡピット(トラック側)、Ｂピット(スタンド側)で行い、トップ8も各ピットで行う。

※ 男子三段跳は１２ｍピット、女子三段跳は９ｍピットを使用する。

⑤ 男子5000m、女子3000m、男子 5000mW、女子 5000mWのスタートは出場者数を確認して2グループに分けておこなう。

⑥ 競技運営上、男子5000mは18分、女子3000mは13分、男子5000mW は30分、女子5000mW は35分で最終周に入らなければ競技を中止する。但し、入賞者が確定していない場合はこの限りではない。

11. 用具について

投てき用具は、検査を受け承認された物に限り使用できる。ただし承認された投てき用具は、競技場の用具と同じ扱いとする。
(投てき用具は検査時間内に公式計測員の検査を受ける。検査時間については競技日程下段を参照のこと。)
なお、検査を受ける用具は日本陸連の検定品であること。

12. 入賞及び得点について

① 入賞は8位までとする。

② 得点は各種目1位8点、2位7点、・・・・・、8位1点とする。

③ 合計得点により、男女別学校順位を決定する。(同点の場合は上位種目の多い方を上位とする。)

13. 表彰について

① 各種目8位まで賞状を授与する。

② 各種目3位までに入賞した者は、競技終了後直ちに表彰を行うので、本部前に集合待機すること。なお、4位以降は表彰係まで賞状を取りに来ること。

③ 学校別表彰は、男女とも8位までとする。(表彰式は行わない)

14. 抗議・上訴について

WA競技規則TR8にもとづき、競技者自身、もしくは代理人から審判長への抗議を口頭でなされる。裁定に不服の場合は競技者に代わる責任者が 上訴申立書と預託金10,000円を総務に提出する。
(抗議は正式アナウンス後、上訴は審判長の裁定確認後30分以内。同一日に次のラウンドが行われる種目は15分以内とする。)

15. 欠場について

欠場者がいる学校は9:00までに欠場届を競技者係に提出すること。その後各種目にやむをえず欠場者が出た場合は、できるだけ早く競技者係に申し出ること。

16. 助力について

競技場内での助力は禁止とする。スタンドからの助言については競技運営ならびに他の競技者の競技に妨げにならない範囲で認めるものとする。文書をもって連絡することや、当該競技場所を勝手に離れることはできない。
また、ビデオ・ラジオ・CD・トランシーバー・携帯電話もしくは類似の機器等を競技場内に持ち込むことはできない(WA競技規則TR6)ので、あらかじめ学校関係者に預けておくこと。

17. その他

① 競技中の疾病・傷害などの応急処置は主催者側で行う。

② プログラムに誤記がある場合には、速やかに本部に申し出ること。

③ 参加各校の補助員(1名以上)は、競技開始1時間前に本部に集合のこと。

④ **シート・テントを張る場所は競技場の注意事項を確認すること。**

各校の横断幕、のぼり等も競技場の指定された場所以外には張らないこと。応援席にテーピング・ガムテープ等を貼らないこと。

⑤　声を出しての応援は禁止とする。
⑥　大会中は競技マナーを守ること。
⑦　**貴重品の管理に留意すること。(※競技場で盗難が頻発している。)**
⑧　本大会決勝で各種目6位まで入賞した者(走高跳、棒高跳は6位までの入賞者6名)は、6月17日～20日に栃木県カンセキスタジアムとちぎで開催される関東高校対校陸上競技選手権大会兼全国高校対校陸上競技選手権(全国高校総体)南関東地区予選会に神奈川県代表選手として出場できる。
但し、競歩、混成競技、女子三段跳、女子ハンマー投については4位まで、女子棒高跳は4位までの入賞者4名とする。
該当選手は競技終了後直ちに本部庶務にて手続きをして書類を受領すること。
⑨　南関東大会申込及び代表者会議は、5月 25 日(水)14:30～　横浜平沼高校で行う。(申込は代表者会議を兼ねるため必ず顧問が出席のこと。また、申込に顧問が欠席の場合には、南関東大会への出場権を辞退したものとして扱う。)
⑩　本大会決勝でトラック種目(リレー種目を除く)・フィールド種目で上位 8 位までに入賞した者は、その種目に限り令和 4 年度(第 64 回)神奈川県高等学校新人陸上競技大会への地区予選通過の権利を得たものとする。ただし、地区予選の申し込みはするものとし、1種目1校3名以内、同一人3種目以内(リレーを除く)の出場制限は従来通りとする。本年度新人地区予選に本大会入賞種目を申し込まなかった場合、また申し込んで出場した場合は地区予選会通過の権利は失効したものとする。
⑪　競技終了後は、速やかに競技場より退場すること。
⑫　競技場外のミーティングもできるだけ速やかに行い密を避けること。(感染症対策のため)
⑬　ゴミは持ち帰りを原則とする。

競技場入場について

・常任委員会での責任抽選の結果順で午前７時 30 分より入場する。７時 00 分より整列開始。
・**各校２名以内**で整列し入場を行うので競技役員の指示に従うこと。
・上記の２名が別々の場所をとることは禁止とする。
※ 常識を逸脱した時間に生徒が集合しないように各校で責任を持っての指導をお願いします。
※ 競技場の開門は4日間とも7時30分(予定)とする。

☆　安全対策について

・競技会に参加の選手、競技役員、補助員以外はトラック、フィールドに立ち入らない。
・本競技場、補助競技場では決められたレーンを守り常に安全確認を怠らない。
・周囲の安全を確認し、審判員・顧問の指示に従い事故防止を何よりも優先する。
・トラック、フィールドともに横断する際には周囲の安全確認を行う。
・ウォーミングアップの際、事故防止の為に、必要な声の掛け合いを行う。
・投てき物を持った状態での空ターンや助走練習は、公式練習以外では行わない。
・投てき物(やり等)の回収の際も周囲の安全に十分に配慮すること。
・チューブ、マーカー、メディシンボール等の器具を使用しての練習は安全面から行わない。
・跳躍競技での「後追い助走」は危険防止のため禁止とする。

不正スタートについて

・ 不正スタートは、１回で失格とする。混成競技については２回目以降に不正スタートの競技者が失格となる。
・ スタート時の**不適切行為**に関しては、審判長によって警告（イエローカード）が与えられることがある。
・ イエローカード（以後、YC と称す）に関して以下の様に運用する。
（ア）WA競技規則ＴＲ16 の規定により (a)　(b)　(c) いずれかの行為を行った時、YC を提示し警告を与える。この場合他種目との合算はなく、種目ごとに累積し、種目ごとにリセットする。
（イ）同一種目で２回の YC を受けた競技者は、当該種目を失格とする。但し、それ以後の他の種目の出場は可能である。YC の累積は、該当種目のみに適用する。

レーン侵害による失格について　(WA競技規則ＴＲ17.4.3/17.4.4)

（ア）レーンで行うすべてのレースの曲走路で、左側の白線や縁石に２回（２歩）以上触れた場合や１回（１歩）踏み越えた場合。
（イ）オープンで行うすべてのレース（一部セパレートのレースも含む）の曲走路で縁石の内側に２回（２歩）以上踏んだり完全に入った場合
※同一種目でラウンドをまたいだり、リレー種目の別の走者による２回目も含む。
※１回目のリザルトの当該選手の横にＬマークを表示する。